

平成 2 8 年度使用教科用図書の採択
- 小笠原村立学校 -

小笠原村教育委員会

平成 2 7 年 8 月

もくじ

小笠原村立学校使用教科用図書の採択方針

小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領

小笠原村立学校教科用図書選定審議会規約

小笠原村立学校特別支援学級教科用図書選定に関する細則

小笠原村立学校教科用図書の選定について（諮問）

小笠原村立学校教科用図書選定審議会（答申）

小笠原村立学校教科用図書選定審議会教科別調査委員会報告書

小笠原村立学校教科用図書選定審議会意見書

小笠原村小校教科用図書選定審議会報告書

小笠原村立学校教科用図書一覧

小笠原村教育委員会議事録（準備中）

小笠原村教育委員会決定

平成27年4月28日

小笠原村立学校使用教科用図書の採択方針

<採択の基本方針>

(1) 採択の基本

教科用図書は、学校教育において、教科の主たる教材として使用される重要なものであることを認識し、学習指導要領に則り、小笠原村の児童・生徒に最も適切な教科用図書を採択する。

(2) 採択の権限

小笠原村立学校の教科用図書は、小笠原村教育委員会が採択を行う。

(3) 公正且つ適正な採択の確保

関係法令等の定めるところにより公正且つ適正な採択を行う。

(4) 特別支援学級の教科書

特別支援学級で、特別の教育課程を編成し、教科により当該学年用の文部科学省検定済教科書を使用することが適当でない場合は、次の教科用図書を採択する。

ア 文部科学省検定済教科書の下学年用

イ 文部科学省著作教科書

ウ 学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（いわゆる一般図書）

<採択の基準>

- (1) 小笠原村の教育方針及び学習指導要領を踏まえ、より専門的な調査研究を行う。
- (2) 地域の実態等に考慮した採択を行う。
- (3) 採択に係る情報を公開するなど、開かれた教科書採択を推進する。
- (4) 小笠原村教育委員会は、保護者及び地域住民に説明責任を果たすことができるよう、採択組織及び手続きを確立する。
- (5) 一般図書については、児童生徒の障害の程度が多様であり、教育課程も特別であるので、採択にあたっては、都教育委員会発行の「調査研究資料」を参考の上、それぞれ十分な調査研究を行い、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。

27小笠原教第103号
平成27年4月30日

小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領

平成27年第2回小笠原村教育委員会（平成27年4月28日開催）により決定された「小笠原村立学校使用教科用図書の採択方針」に基づき、「小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領（以下「要領」という。）」を次のように定める。

1 目的

この要領は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（昭和31年法律第162号）及び「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」（昭和38年法律182号）の規定に基づき、小笠原村教育委員会（以下「教育委員会」という）が行う小笠原村立学校教科用図書（以下「教科書」という。）の採択に関し、必要な事項を定める。

2 選定審議会の設置

- (1) 教育委員会が教科書の採択を行うにあたり、必要な事項を諮問するために小笠原村立学校教科用図書選定審議会（以下「選定審議会」という。）を設置する。
- (2) 選定審議会の中に教科書の調査研究を行う教科別の調査委員会を設置する。

3 村民の意見聴取

- (1) 教科書を村民に展示し、教科書に対する村民の意見を聴取する。
- (2) 教科書の展示場所は、事前に村民に周知する。

4 採択の方法

- (1) 教科書の採択は、選定審議会の意見及び村民の意見を参考に、教育委員会が東京都教育委員会の指導、助言のもとに、文部科学大臣が作成する「教科書目録」（平成28年度使用）に搭載されている教科書からそれぞれ1種の教科書を採択する。
- (2) 特別支援学級で、特別の教育課程を編成し、教科により当該学年用の文部科学省検定済教科書を使用することが適当でない場合は、その採択に関する必要な事項は別に定める。

5 その他

この要領で定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

付 則

この要領は、平成27年4月30日から適用する。

27小笠原教第108号
平成27年5月1日

小笠原村立学校教科用図書選定審議会規約

(目的)

第1条 この規約は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」及び「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」並びに「小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領」（平成27年4月30日付27小笠原教第103号）の規定に基づき、小笠原村立学校が使用する教科用図書を小笠原村教育委員会が採択するにあたり、必要な諮問事項を答申するために設置する小笠原村立学校教科用図書選定審議会（以下「選定審議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(組織と運営)

第2条 選定審議会の組織と運営は、次の号に掲げるところによる。

(1) 委員 7名

小笠原村立学校長、副校長、学識経験者及び保護者等から別表1により組織する。

(2) 委員の任期

調査終了の日までとする。

(3) 委員長 1名

小笠原村立学校長をもって充て、選定審議会を統括する。

(4) 副委員長 1名

委員長が指名する。副委員長は、委員長を補佐し、委員長が事故あるときはその職務を代行する。

(5) 選定審議会の招集

委員長がこれにあたる。

(6) 決議

ア 選定審議会は、委員の半数以上の出席がなければ、議事を進め、決議することができない。

イ 選定審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(調査機関の設置)

第3条 選定審議会は、教科用図書の調査研究を行い、且つ調査研究の公正を期するため、教科別調査委員会（以下「調査委員会」という。）を附置する。

(調査機関の目的)

第4条 調査委員会は、選定審議会から委任された事項について会議を行い、調査資料を

作成し、選定審議会に報告する。

(調査機関の委員)

第5条 調査委員会の委員は、小笠原村立学校の校長又は副校長及び教科担当教員で構成する。

(委員の資格)

第6条 選定審議会委員及び調査委員会委員は、教科用図書の発行者と直接利害関係のない者とする。

発行者と直接利害関係ある者とは、次のような者をいう。

- (1) 発行者の役員、従業員並びにこれらの者の配偶者及び3親等内の親族
- (2) 顧問、参与、嘱託等いかなる名称によるかを問わず事実上発行者の事業の運営に影響力を有している者
- (3) 過去5年以内に教科用図書及び教師用指導書の著作に参加し、又は協力した者
- (4) 前号に掲げる者が団体である場合は、その団体の役員及びこれに準ずる者
- (5) 教科用図書の供給の事業を行う者及びその従業員

(調査機関の組織及び運営)

第7条 調査委員会の組織及び運営は、次のとおりとする。

- (1) 調査委員会は、教科別に委員長1名、副委員長1名を置き、委員を含め3名をもって組織する。
 - ア 委員長は、校長及び副校長をもって充て、調査委員会での調査を統括する。
 - イ 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。
 - ウ 副委員長と委員は、父島及び母島の教員各1名が担当する。
- (2) 調査委員会は、調査委員長が招集する。

(調査機関の任務)

第8条 調査委員会の調査内容は次により行う。

(1) 調査種目

ア 中学校

- ①国語 ②書写 ③社会（地理的分野）④社会（歴史的分野）⑤社会（公民的分野）
- ⑥地図 ⑦数学 ⑧理科 ⑨音楽（一般）⑩音楽（楽器合奏）⑪美術 ⑫保健体育
- ⑬技術・家庭（技術分野）⑭技術・家庭（家庭分野）⑮英語

イ 特別支援学級

- ①国語 ②算数 ③音楽

(2) 調査研究方法

採択地区教科用図書の見本の内容、組織・分量、表記・表現、使用上の便宜及び地域性等を、この規約に規定された選定基準に従って専門的に調査研究を行う。

(3) 報告

調査委員会の委員長は、前号の調査結果を、様式1（教科用図書調査研究報告書）

により選定審議会委員長に報告する。

(調査基準)

第9条 調査にあたっては、文部科学省検定基準及び東京都採択基準に基づき、下記の要領を基準として行うものとする。

(1) 内容の選択

資料の新鮮度、内容の抑え方等

(2) 組織・分量

系統性、関連性、発達段階、精粗の程度及び分量等

(3) 表記・表現

文字、語句、語法、記号、式、図形等の関連性や明快さ等

(4) 使用上の便宜

資料や資材の分かり易さ、的確さ、造本、大きさ及び紙質等

(5) 地域への配慮

内容の関連、児童の興味、関心及び活用の容易さ等

(その他)

第10条 その他次の定めにより行う。

(1) 採択に係る会議の過程は、採択終了までは、非公開とする。

(2) 選定審議会及び調査委員会の委員は、調査研究上知り得た事項を他へ漏らしてはならない。

(3) この規約に定めるものの他に必要な事項は、小笠原村教育委員会教育長が選定審議会に諮って別に定める。

(附則)

この規約は、平成27年5月1日から施行する。

別表1

	役 職 名	区 分
1	小笠原村立小笠原中学校長	校 長
2	小笠原村立母島中学校長	校 長
3	小笠原村立小笠原小学校長	学識経験者
4	小笠原村立小笠原中学校副校長	副 校 長
5	小笠原村立母島中学校副校長	副 校 長
6	小笠原村立母島小学校副校長	副 校 長
7	小笠原村立小笠原小学校副校長	副 校 長
8	小笠原村立小笠原小・中学校 PTA 会長	保護者代表
9	小笠原村立母島小・中学校 PTA 会長	保護者代表

小笠原村立学校特別支援学級教科用図書選定に関する細則

1 目的

この細則は、「小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領」（平成27年4月30日付27小笠原教第103号）において、「特別支援学級で、特別の教育課程を編成し、教科により当該学年用の文部科学省検定済教科書を使用することが適当でない場合は、その採択に関する別に定める事項」について定めることを目的とする。

2 一般図書（特別支学級用）の採択の基本方針

- (1) 学校教育法附則第9条の規定による特別支援学級における教科用図書（以下「一般図書（特別支援学級用）」という。）については毎年度異なる図書を採択することができるが、文部科学省発行の「一般図書一覧」に掲載されている図書から原則として採択する。
- (2) 一般図書については、児童生徒の障害の程度が多様であり、教育課程も特別であるので、採択にあたっては、都教育委員会発行の「特別支援教育教科書調査研究資料」を参考の上、それぞれ十分な調査研究を行い、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。
- (3) 知的障害児の教育における「生活」の教科については、必ずしも1種目の教科用図書に限定することなく、「生活」の教科の内容により、必要に応じ、教科の主たる教材として適切な教科用図書を定められた範囲において採択することができる。

3 一般図書（特別支援学級用）の採択について

- (1) 一般図書の採択に当たっては、採択権者は、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択する。
- (2) なお、義務教育諸学校における一般図書（特別支援学級用）の採択に当たっては、文部科学省検定済教科書（下学年用等）又は文部科学省著作教科書の採択を十分考慮する。さらに、これら以外の図書を採択する場合には、特に下記のアからカまでの事項に留意すること。
 - ア 児童・生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容（文字、表現挿絵、取り扱う題材等）のものである。
 - イ 可能な限り系統的に編集されており、教科の目標に沿う内容をもつ図書が適切であり、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書的図鑑類問題集等は適切でない。

ウ 上学年で使用する事となる教科書との関連性を考慮するとともに、採択する図書間の系統性にも配慮する。

エ 教科用として使用する上で適切な体裁の図書を採択する。

オ 価格については、教科書無償給与予算との関連から、前年度の実績を考慮するなど、あまり高額なものに偏らない。

カ 予算上後期用を予定していないので分冊本は採択しない。ただし、検定済教科書と同一内容の文字等を拡大したいいわゆる「拡大教科書」については、検定済教科書と同様に分冊本を採択できる。

また、「拡大教科書」については、全分冊が一括供給されず分割して供給される場合であっても、年度当初の授業で使用される分冊が授業開始前に供給され、以降の供給も授業に支障が生じない時期に供給可能な図書については採択できる。

(3) 採択した図書が完全に供給されるよう図書の種類数、供給数及び発行者の所在地等についても配慮する。特に、発行者が企業等の法人であるのか個人であるのかに関わらず、平成28年度に供給可能であるかどうかを十分確認する。(本年度中に送付する「平成28年度用一般図書契約予定一覧」を参照し、報告を行った当該採択図書の発行・供給を確認する。)

(4) 文部科学省発行の「一般図書一覧」に掲載されている教科用図書については、東京都教職員研修センター等において閲覧が可能である。

4 無償給与にあたっての留意事項

(1) 特別支援学級において、次のような図書等は無償給与の対象とならない。

ア 小学校第1・2学年の「社会」、「理科」における図書。

イ 小学校の「体育」のための図書(保健は除く)。

ウ 小・中学校の「道徳」のための図書。

エ 特別支援学校(知的障害教育)小学部の学習指導要領に準じて教育課程を編成する小学校特別支援学級における「社会」「理科」「家庭」「保健」及び小学校の教育課程に位置付く「生活(生活科)」の図書。

オ 児童・生徒が使用する一般図書であっても、教室の備え付けが目的である図書。

カ 一般図書の後期用としての給与。

(2) 検定済教科書又は文部科学省著作教科書と一般図書を併せて無償給与することはできない。

平成27年5月15日

小笠原村立学校教科用図書選定審議会委員長 殿

小笠原村教育委員会

小笠原村立学校教科用図書の選定について（諮問）

小笠原村立学校教科用図書選定審議会規約（平成27年5月1日付27小笠原教第号以下「規約」という。）第1条の規定に基づき、小笠原村立学校教科用図書について調査研究を行い、各教科別に調査研究を行うよう諮問いたします。

なお、平成27年7月17日まで答申するようお願いいたします。

また、調査研究にあたっては、規約に従い調査機関を設置して調査研究にあたってください。

平成27年度
小笠原村立学校教科用図書選定審議会
答申

小笠原村立学校教科用図書選定審議会

平成27年7月

平成27年7月17日

小笠原村教育委員会 様

小笠原村立学校教科用図書選定審議会

委員長 新 妻 茂

平成27年度小笠原村立学校教科用図書選定審議会の答申について

小笠原村立学校教科用図書選定審議会規約（平成27年5月1日付27小笠原教第108号以下「規約」という。）第1条の規定に基づき、小笠原村立学校教科用図書調査研究報告について意見を付して下記のとおり答申致します。

当審議会の意見及び報告事項が、貴委員会の小笠原村立学校教科用図書の適正な採択の一助となることを祈念いたします。

記

- 1 平成27年度小笠原村立学校教科用図書教科別調査報告書
別紙のとおり
- 2 意見
別紙のとおり
- 3 平成27年度小笠原村立学校教科用図書選定審議会報告書
別紙のとおり

平成27年度
小笠原村立学校教科用図書選定審議会
教科別調査委員会
報告書

小笠原村立学校教科用図書選定審議会
教科別調査委員会

平成27年7月

国語		教科用図書調査研究報告集約表														
調査項目	調査研究の観点	発行者								光村						
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	B	B	B	B	A	B	B	A	A					
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	B	A	B	B	B	B	B	A	B					
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	B	B	B	A	B	B	A	A					
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	B	A	B	B	A	B	B	A	A					
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	B	B	A	A	B	B	A	A					
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	B	B	A	A	A	B	A	A					
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	B	A	B	B	B	B	B	A	A					
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A					
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A					
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	C	B	C	B	B	B	B	B	B					
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	C	A	C	A	A	A	A	A	A					
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	16		14		18		14		21		0		0		0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		B		A		B		A		C		C		C

選定意見（光村図書）

説明文や論説文に生徒の興味を引くものや、分かりやすいものが選ばれている。また古典において、構成がよく整理されていて、理解しやすい。文字も大きく、読みやすい。

書写		教科用図書調査研究報告集約表														
調査項目	調査研究の観点	発行者								光村						
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	A	B	A	B	A	B	A	A	A					
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	B	B	A	A					
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A					
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B					
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	B	B	B	B	A	A	A	A					
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A					
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A					
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	B	B	B	B	B	A	A	A	A					
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A					
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C					
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	C	B	C	B	C	B	C	B	C					
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	16		15		16		16		17		0		0		0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		A		A		A		A		C		C		C

選定意見（光村図書）

筆の使い方（力の加減）が分かりやすく示されている。硬筆にも力を入れており、手本も適切である。楷書から行書の移行もスムーズであり、その使い分けも分かりやすく示されている。高校への「発展」も興味深い。

社会(地理)		教科用図書調査研究報告集約表													
調査項目	調査研究の観点	発行者													
		帝国													
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A	A	A						
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	A	A						
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	A	A	A	A	A	A						
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	B	A	A	A	A	A						
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	A	B	B	A	A	B	A						
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	B	B	A	A	B	B						
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	B	B	B	A	A	B	B						
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	A	A	A	A	A	A	A						
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A	A	A						
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	A	A	A	A	A	A	A						
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	A	A	A	A	A	A	A						
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	20	19	22	20	0	0	0	0						
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A	A	A	A	C	C	C	C						

選定意見(帝国書院)

日本の自然環境の特色の中で地形図について扱っており、理解しやすい。世界の諸地域と日本の諸地域の学習では、始めに様々な写真が掲載されており、地域のイメージがしやすい。また資料が精選されており、学習しやすい。

社会(歴史)		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者															
		育鵬社															
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母		
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	A
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	A
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	B
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	B	A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	A	B	A
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	A	B	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	B
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	B	A	A	B	B
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	B	B	A	A	B	B
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	C
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	A	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	A
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	A	B	B	A	B	B	B	A	B	B	C	B	A	B	B
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	B	A	B	A	B	B	B	B	B	C	A	A	B	B	
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	22	21	21	20	21	16	22	14								
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A	A	A	A	A	A	A	A								

選定意見(育鵬社)

各章の始めに、その時代の特色をつかみやすい絵がある。資料や写真も見やすい。章末のまとめでは、年表・資料・地図が用いられており、工夫されている。現代史の項目で小笠原諸島に関する記述は、適切である。

社会(公民)		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者												育鵬社			
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母		
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A		
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A		
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	B	A	A	B	A	A	B	A	B	B	A	A		
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A			
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	A	B	B	B	B	A	B	A	B	B	B	A	A		
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	A	B	A	B	B	A	A	A	A	B	B	A	A		
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	A	B	A	B	B	A	A	A	A	B	B	A	A		
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	B	B	B	B	B	B	A	B	B	A	A	B	A		
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	B	B	B	B	A	B	B	B	A	B	A		
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	20		19		17		22		20		18		22		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		A		A		A		A		A		A		C	

選定意見 (育鵬社)
 図や表、資料や写真が精選されており、学習しやすい。基礎基本を扱っているだけでなく、思考や理解を深める項目があり、学習の深化・補充が可能である。章末の学習のまとめにも、図を使うなど工夫が見られる。

地図		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者												帝国			
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母		
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A												
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A												
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	A	A	A												
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	A	A												
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	A	A	A												
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	A	A												
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	B	B	A												
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	A	A												
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	B	A	A												
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	C	B	B												
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	C	B	B												
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	14		20		0		0		0		0		0		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	B		A		C		C		C		C		C		C	

選定意見 (帝国書院)
 地図や資料が見やすく、学習しやすい。日本の領土について、写真付きで分かりやすく示されている。小笠原諸島については、内地からの距離が分かる地図や小笠原諸島のみの地図が掲載されている。

数学		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者										数研					
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	B	B	B	B	B	A	B	A	A	A	A	A		
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	B	B		
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	B	B	B	B	B	A	B	A	B	B	A			
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	A	B	B	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A		
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B		
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A		
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A		
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B		
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B		
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	18		13		16		16		18		19		18		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		B		A		A		A		A		A		C	

選定意見（数研出版）
 全体的にすっきりしており、分かりやすく扱いやすい。問題量も充実している。
 文字式の導入が丁寧であり、取扱いやすい。

理科		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者										東書					
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A						
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A						
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A						
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	A	B	B	C	C	B	B	A						
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	A	B	A	B	A	A	A	B						
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	A	A	B	A	A	A	A	A	B						
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	B	A	B	A	B	C	B	A	B						
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	A	B	B	B	A	B	B	B	B						
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A						
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	A	B	A	B	B	B	A	B	B						
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	A	B	B	B	A	B	B						
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	21		21		18		17		19		0		0		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		A		A		A		A		C		C		C	

選定意見（東京書籍）
 各項目でのバランスが良いが、他の教科書で扱われている語句などが足りない点があった。教科書が変わったとしても生徒への混乱が少ない。実験の内容は入試でほとんど扱わないやり方のものもあるので気になる点もある。

音楽(一般)		教科用図書調査研究報告集約表													
調査項目	調査研究の観点	発行者		教芸											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	B	B	A										
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A										
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	A	B	A										
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	B	A	A										
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	B	B	B										
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	A	A										
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	A	A	A										
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	A	A										
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	A										
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	B	C	B										
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	B	C	B										
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	13	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	B	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C

選定意見 (教育芸術)
 民謡や日本の伝統楽器の扱いの際に、旋律線が図式されており、生徒が理解しやすい。
 巻末に音楽の約束がまとめて記載されており、調べる際生徒が活用しやすい。

音楽(器楽)		教科用図書調査研究報告集約表													
調査項目	調査研究の観点	発行者		教芸											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	A	B	A										
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	A	B	A										
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	B	A	A										
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	A	A	A										
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	B	A	B										
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	A	A										
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	B	A	B										
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	A	A										
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	B										
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	B	C	B										
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	B	C	B										
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	15	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C

選定意見 (教育芸術)
 各種楽器の基礎的な奏法や内容が分かり易くまとまっている。
 巻末に音楽の約束がまとめて掲載されており、調べる際生徒が活用しやすい。

美術		教科用図書調査研究報告集約表													
調査項目	調査研究の観点	発行者		日文											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	B	A	A	A	A								
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	B	A	A	A								
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	A	A	A	A								
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	B	A	A	A	A								
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	B	B	A	B								
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	C	B	B	A	A	B								
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	B	A	A	A	A								
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	B	A	B	B								
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	A	A	A	A								
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	B	B	B	B	B								
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	A	B	A	B								
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	17	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A	A	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C

選定意見（日本文教出版）
 全体的な資料や教材の分量、配列は適当で学習しやすいと感じる。作家やクリエイターを多く取り上げていて工夫がある。「2小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか」の部分でAがついたのは、流木アートを大きくあつかっていたり、島や水族館の写真素材、自然を取り扱ったページがふんだんにあることも理由にあげられる。

保健体育		教科用図書調査研究報告集約表													
調査項目	調査研究の観点	発行者		東書											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	A	B	A	B	A	B	A						
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	A	B	A	B	A	B	A						
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	A	B	B	B	B	B	A						
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	A	B	B	B	A	B	A						
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	A	B	B	B	B	B	B						
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	A	B	B	B	B	A	B						
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	A	B	B	B	B	B	A						
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	A	B	B	B	B	B	A						
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	A	B	A	B	A						
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	B	B	B	B	B	B	B						
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	B	B	B	B	B						
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	20	14	15	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A	B	A	A	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C

選定意見（東京書籍）
 イラストのバランス、確認問題の配置など授業展開がしやすい構成になっている。

技術		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者				開隆堂											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	C	A	A	A										
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	A	A	A	A	A										
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	A	C	A	A	A										
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	A	B	B	A	A										
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	A	B	B	A	B										
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	B	C	A	A	B										
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	A	C	A	A	A										
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	B	B	B	B	B										
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	A	A	A										
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	C	C	C	B	C										
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	C	B	A	B										
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	17		11		19		0		0		0		0		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		B		A		C		C		C		C		C	

選定意見 (開隆堂)
 レイアウトなどに見にくさは感じない。情報通信ネットワークの危険性・セキュリティ・モラル・知的財産権等について三社最大の12ページを割いて丁寧に説明している。各ページにおもしろい豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。

家庭		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者				開隆堂											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	A	A	A	A	A										
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	A	A	A	A	A										
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	B	B	A	A	A										
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	B	A	A	A	A										
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	B	B	A	A	A										
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	A	A	A	A	A										
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	A	B	A	A	B										
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	A	B	A	A	A										
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	A	B	A	A	A										
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	B	B	B	B	B										
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	B	B	B										
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	18		20		20		0		0		0		0		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	A		A		A		C		C		C		C		C	

選定意見 (開隆堂)
 写真やイラスト及びグラフが充実しているのでわかりやすい。
 他の学習項目や技術分野など、内容が関連するページが分かるようになっている。伝統文化に関連する内容が記載されている。学習内容に関しておもしろい豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。

英語		教科用図書調査研究報告集約表															
調査項目	調査研究の観点	発行者				開隆堂											
		父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母	父	母
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	A	A				
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A				
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	B	A	A	A	A	C	B	B	A	C	A				
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	B	A	A	B	A	C	B	C	B	C	B				
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	C	B	B	A	B	A	C	A	C	A	C	B				
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	B	B	A	B	A	C	A	C	A	C	A				
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	B	A				
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	C	A	B	A	B	A	C	A	C	A	C	A				
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A				
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	A	C	A	C	A	B	A	C	A	C	B				
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	B	B	B	C	A	B	A	C	B	B	B				
評価	評価点数 A=2 B=1 C=0	13		20		19		14		13		12		0		0	
	総合評価 A:15以上 B8:~14 C:7以下	B		A		A		B		B		B		C		C	

選定意見（開隆堂）

言語材料が学習しやすくよく組織・配列されている。英語学習を支援する巻末資料が付属されている。特に、1年次の学習において、生徒にとって学習し易いと考えられる。

【評価基準】

評価点数	
A	2
B	1
C	0

評価点数合算			
AA	A	BB	B
AB	A	BC	C
AC	B	CC	C

総合評価			
A	15	~	22
B	8	~	14
C	0	~	7

総合評価	A:15以上	B8:~14	C:7以下
------	--------	--------	-------

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	国語	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	古典の解説文に適切さを欠く部分がある。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	1年の物語教材が身近な内容とは言えない。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	説明文教材において、一部わかりにくい部分がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	作りはしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	特に注目する点は、見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②1年説明文の結論部が不適切である。1年古典に不適切な言い回しがある。</p> <p>2年論説文の結論部が不明確である。2年古典の解説文が読みにくい。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	国語	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	古典の解説文や俳句に適切さを欠く部分がある。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	1年の物語教材が身近な内容とは言えない。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	古典教材において、一部不十分な部分がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	作りはしっかりとしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	特に注目する点は、見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	①選定するに相応しくない。 ②1年古典の解説文が不明確である。また故事成語が読みにくい。 2年古典の徒然草の冒頭及び論語の扱いが不十分である。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	国語	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	説明文教材において、意欲を高めることに有効であると思われる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	古典単元の年表が分かりやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	古典のイラストにおいて、一部不十分な部分がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	作りはしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原に関連のあるクジラを題材にした教材が含まれている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②全体的に写真が美しく、読みやすい印象がある。説明文も現代的な内容である。一方、古典（故事成語）に不明確な部分がある。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	国語	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	古典の解説において、一部不十分な部分がある。小学校の履修教材が含まれている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	文法、漢字、資料等は充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	古典のイラストにおいて、一部不十分な部分がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	作りはしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原に関連のあるクジラやイルカを題材にした教材が含まれている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②文法、語句、資料(付録)のページは充実している。他のジャンルも目新しいものがある。一方、古典(故事成語)に不明確な部分がある。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	国語	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	光村図書	書名	国語	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	文学作品で生徒の興味を引く内容の教材が多い。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	漢字の知識学習や文法の配列が分かりやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	説明文教材において、分かりやすい図や表が配置されている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	とてもしっかりしている。口絵、写真が美しい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	自然を題材にした教材が、興味を引く。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	①選定するに相応しい。 ②説明文や論説文に生徒の興味を引くものや、分かりやすいものが選ばれている。また古典において、構成がよく整理されていて、理解しやすい。文字も大きく、読みやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	書写	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	説明のページに文字が多い印象がある。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	楷書のレベルが急に上がる印象を受ける。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	擬音を使った楷書の書き方が興味深い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	サイズが大きく、持ちにくい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	適切である。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②硬筆の持ち方の写真は、良くない例の写真も掲載しており、丁寧である。一方、ページがめくりにくい、説明のページが雑然としており、整理が必要である。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	書写	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	冒頭にある「学習の進め方」は、書写学習を主体的に進める上で適切である。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	適切である。資料が少ない印象を受ける。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	書き方の解説文に使われている語句がやや難しい印象を受ける。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	実際に文字を書き込める欄が多く、ワーク的に使用できる。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	適切である。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②構成は、オーソドックスであり、説明がコンパクトにまとまっている。一方で資料編のページ数が少ない、また発展を含め、題材や語句が難しい印象を受けるという面がある。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	書写	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	より良い字の書き方に交流活動を入れている所が目新しい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	目次が見やすく、学習の流れも分かりやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	用具の片付け方も含めて、写真が見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	装丁がしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	適切である。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②学習の流れや用具の片付け方が丁寧に記されている。「3年間のまとめ」もコンパクトにまとまっている。一方、2年生の行書が難しい印象を受ける。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	書写	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	冒頭の「基本点画の種類」の説明が分かりにくい。また「掲示物の例」の工夫が乏しい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	B	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	芥川や宮澤、一休の文字や「文字の変遷」は珍しく貴重である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	「文房四宝」は、貴重な示唆であるが、写真が分かりにくい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	「行書の筆使い」の説明は、とても分かりやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	適切である。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②文字の資料性や建築との調和等、資料的価値は高い。構成はオーソドックスであるが、目新しい工夫に乏しい。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	書写	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	光村図書	書名	中学書写	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	目次に目標(「3年間の見通し」)が明記されており、分かりやすい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	楷書から行書への移行がスムーズである。資料も充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	擬音を使った楷書の書き方が興味深い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	装丁がしっかりしており、表紙も美しい。写真も明るく大きい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	適切である。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しい。</p> <p>②筆の使い方(力の加減)が分かりやすく示されている。硬筆にも力を入れており、手本も適切である。楷書から行書の移行もスムーズであり、その使い分けも分かりやすく示されている。高校への「発展」も興味深い。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（地理的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地理の基礎基本を網羅している。領土問題についても写真付きで記述されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。追究テーマやコラムが充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	写真や資料がもう少し大きく、発色が明るいと見やすくなる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズになっている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	関東地方のページに小笠原諸島の記述と写真が掲載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②コラム等が充実しており、学習の深化・補充が可能となっている。一方、写真や資料の表記がやや小さい印象を受ける。また写真が重なっており、見づらい部分がある。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（地理的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地理の基礎基本を網羅している。領土問題についても写真付きで記述されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。小項目の名称がやや分かりづらい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	地図は大きく見やすいが、写真や資料がやや小さく分かりづらい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズになっている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	関東地方のページに小笠原諸島の記述と写真が掲載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②小項目ごとにまとめのページがあり、振り返りがしやすい。一方、写真資料の表記が小さい上に少ない部分がある。もう少し豊富であれば、より学習を深められるだろう。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（地理的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	帝国書院	書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地理の基礎基本を網羅している。領土問題についても写真付きで記述されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。学習の振り返りも充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	図や表に色使いの工夫があり分かりやすい。写真が大きく見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	サイズが大きく、生徒にとって扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	関東地方のページに小笠原諸島の記述と写真が掲載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しい。</p> <p>②日本の自然環境の特色の中で地形図について扱っており、理解しやすい。世界の諸地域と日本の諸地域の学習では、始めに様々な写真が掲載されており、地域のイメージがしやすい。また資料が精選されており、学習しやすい。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（地理的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地理の基礎基本を網羅している。領土問題についても写真付きで記述されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。+αというコラムが充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	グラフが読み取りやすく工夫されている。写真や資料が大きいと更に見やすくなる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズになっている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	関東地方のページに小笠原諸島の記述と写真が掲載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②自然災害に関する記述が多く、小笠原諸島の環境保全に関するコラムも掲載されている。一方、写真や資料の表記が小さく、見づらいう上に数も少ない印象を受ける。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね基礎基本を網羅している。調べ学習のページが充実しており、主体的に学習出来る。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	補助教材の分量がやや多いように感じられるが、充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	見開きごとに、世紀が軸で示されており、分かりやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	小笠原諸島の本土復帰を脚注で言及している。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②主体的な学習が行えるように、調べる手順について、丁寧に記述している。資料や写真が大きく掲載にはされており、学習しやすい。一方、現代史の項目に小笠原諸島に関する記述があるが、やや浅い面がある。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね基礎基本を網羅している。学習項目ごとに、まとめを記述できるようになっている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。配列、分量ともに適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	国宝や世界遺産にマークがつけられている。図や写真が見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原諸島の本土復帰を脚注で言及している。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②すべての項目で、世紀を軸として示しており、学習している時代を捉えやすくなっている。章末にまとめと表現があり、学習の振り返りを行いやすい。一方、現代史に小笠原諸島に関する記述があるが、やや浅い面がある。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね基礎基本を網羅している。項目ごとに、まとめを記述できるようになっている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	全体的に情報量がやや少なく感じられる。補助教材は充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料等が数多く掲載されているが、もう少し大きい方が見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が使っているノートと同じサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	小笠原諸島の本土復帰について言及している。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②すべての項目ごとに、まとめを文章で記述するように工夫されている。一方、資料や写真等がやや小さく感じられる。また現代史の項目で小笠原諸島に関する記述があるが、やや浅い面がある。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね基礎基本を網羅している。学習のまとめを文章で記述できるようになっている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。学習する分量も適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	絵や写真、資料が大きく、見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原諸島の本土復帰について記述していない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②時代ごとに、その時代を象徴するような絵が大きく掲載されており、特徴を捉えやすくなっている。一方、サンフランシスコ平和条約に関して小笠原の記述がない。また、小笠原の本土復帰について、本文に記述がない。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	学習の深化・補充を行う項目が設定されており、主体的な学習が期待できる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	歴史を掘り下げる項目があり、学習を深めることができる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料や写真がやや大きく掲載されており、見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	小笠原諸島の本土復帰について言及している。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②全ての項目に、確認と活用の発問が掲載されており、学習の振り返りを行いやすい。項目によって、大きな資料や写真があり、時代を捉えやすい。現代史の項目で小笠原諸島に関する記述があるが、やや浅い面がある。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	コラムを通して主体的な学習が出来る。一方、学習内容にやや偏りが感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。用語解説のページがある。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	史料の文字がやや小さく、読みづらい。資料や写真もやや小さい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	小笠原諸島の本土復帰について記述していない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②コラムのページを多く配置していることで、学習の深化・補充が可能である。全体的に基礎を網羅しているが、一部の単元で特定の価値観を用いた記述が見られる。また現代史の項目で小笠原諸島に関する記述がない。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	育鵬社	書名	〔新編〕新しい日本の歴史	

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね基礎基本を網羅している。課題学習に関する項目があり、主体的な学習が出来る。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。学習する分量も偏りがなく適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料や写真が精選されており、大きさも適切で見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	小笠原諸島の本土復帰について年表で記述している。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しい。</p> <p>②各章の始めに、その時代の特色をつかみやすい絵がある。資料や写真も見やすい。章末のまとめでは、年表・資料・地図が用いられており、工夫されている。現代史の項目で小笠原諸島に関する記述は、適切である。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	特定の人物や事件についての記述から学習を展開させようとしている。学習内容にやや偏りが感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	小項目の名称が独特で、やや分かりづらい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	資料や写真の大きさが小さく、数もやや少ないと感じられる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	C	生徒が使っているノートよりも大きいサイズで扱いにくい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原諸島の本土復帰について記述していない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②ほとんどの項目で、特定の人物や事件についての記述から始まっており、導入としては、展開に入りやすいと考えられる。一方、全体的に資料や写真が小さく、見づらい。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅した内容になっている。領土に関する記述がやや少ないように感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。コラムが充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料や写真が充実しているが、やや小さく感じられる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、紙質がしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	領土問題の項目に沖ノ鳥島や南鳥島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②全ての小項目で、学習内容を振り返って説明する発問が掲載されており、言語活動の充実を図ることが出来る。また補助教材の用語解説が充実している。一方、国際問題に関する項目がやや物足りない印象を受ける。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（歴史的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅した内容になっている。領土に関する記述がやや少ないように感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。補助教材がやや少なく感じられる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料や写真、図や表が充実しているが、やや小さく感じられる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	領域の項目に沖ノ鳥島や南鳥島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②言葉で伝え合おうという補助教材が、言語活動の充実の有効である。また、小単元ごとに、学習の振り返りを行うことができる。一方、学習で得た知識を活用したり、自分の思考を深めたりする学習項目が少ない。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅した内容になっている。領土に関する記述がやや少ないように感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	教材の配列は適切であるが、情報量がやや少ないように感じられる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	学習項目のタイトルがやや見づらい。資料や写真がやや小さい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が使っているノートと同じサイズで、作りがしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	領域の項目に沖ノ鳥島や南鳥島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②時事問題を考える項目を設定することにより、思考を深める学習が可能となっている。一方、人権についてより深く考えさせる項目や、主体的な学習につながるワークや発問があるとより良い。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅する内容になっている。領土に関してもしっかりと記述されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。コラムが充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	図や表などの色使いが見やすい。資料や写真の大きさも適切である。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りもしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	領土の項目に父島・母島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②小单元ごとに、学習内容を確認したり、説明したりする発問が掲載されており、言語活動の充実が可能である。小笠原に関する記述がより深まれば、更に活用しやすいと思われる。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅した内容になっている。領土に関する記述がやや少ないように感じられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。補助教材も充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	資料や写真の大きさは適切で、見やすい挿絵が分かりやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	作りがしっかりしている。途中で紙質が変化する部分がある。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	領土問題の項目に小笠原諸島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②多くの学習項目に、確認と活用及び資料の読み取りに関する発問が掲載されており、知識の活用を行わせることが可能である。一方、国際問題や差別に関する扱いが少ない印象を受ける。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	安全保障に関する内容がやや専門的である。小項目ごとの振り返りがなく、反復学習を行いつらい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	学習の深化・補充を図る項目が少なく感じられる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	資料や写真、図や表、地図がやや小さく、見づらい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りがしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	領域を示す地図に小笠原諸島と硫黄島の記述がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②小单元ごとにポイントが短くまとめられている。安全保障に関する学習項目で、中国漁船によるサンゴの密漁について掲載されている。一方で、人権や国際問題に関する記述の内容が、浅い印象を受ける。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	社会（公民的分野）	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	育鵬社	書名	〔新編〕新しいみんなの公民	

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	概ね公民の基礎基本を網羅した内容になっている。領土についても地図を使って、明確に記述している。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元が適切に構成されている。学習項目ごとのまとめが充実している。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	図や表などの色使いが見やすい。資料や写真の大きさも適切である。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	生徒が扱いやすいサイズで、作りがしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	領域の項目に沖ノ鳥島や南鳥島の記載がある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しい。</p> <p>②図や表、資料や写真が精選されており、学習しやすい。基礎基本を扱っているだけでなく、思考や理解を深める項目があり、学習の深化・補充が可能である。章末の学習のまとめにも、図を使うなど工夫が見られる。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	地図	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地図帳の基礎基本を網羅した内容になっている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	学習内容に沿って単元が構成されている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	写真は大きく配置されている。全体的に色使いが単調に感じられる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	様々な視点で地図を見られるように工夫されている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	小笠原諸島は父島列島のみ記載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<p>①選定するに相応しくない。</p> <p>②地図帳の基本を概ね網羅した内容となっている。島しょ図も分かりやすく配置されている。小笠原諸島については、関東地方に父島列島や特産物（パッションフルーツ）が記されているが、母島列島の記載がない。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	地図	委員長	乙幡 英剛	(印)
発行者	帝国書院	書名	中学校社会科地図	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	地図帳の基礎基本を網羅した内容になっている。資料が見やすく配置されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	学習内容に沿って単元が構成されている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	地図や資料図に色使いの工夫があり分かりやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	広い視野で地図を見られるように工夫されている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	小笠原諸島は伊豆列島・父島列島・母島列島が記載されている。拡大すればなお良い。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	①選定するに相応しい。 ②地図や資料が見やすく、学習しやすい。日本の領土について、写真付きで分かりやすく示されている。小笠原諸島については、内地からの距離が分かる地図や小笠原諸島のみので地図が掲載されている。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	各例題ごとに「たしかめ→問い」の問題など、基礎基本に配慮している内容がよい。補充問題も充実している。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	単元の配列や分量は適切であり、問題が2段構えになっているのがよい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	穏やかな色づかいで読みやすくすっきりしている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	導入について、身のまわりの題材で使いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	全体的なバランスがよく、分かりやすい構成になっている。問題も2段構えになっており、充実している。基本の問題の解答も新たに加わっており、自学自習をしやすいになっている。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	各章の練習させる問題など、基礎基本に配慮している内容はよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	単元の配列や分量は適切であるが、例題の穴埋めは扱いにくい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	例、問、用語の区別があまりなく、やや見にくい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	項目ごとに学習の目当てが書いてあり扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	小笠原を題材にした問題がない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	基礎・基本に配慮されている内容はよいが、例題での穴埋めはやや扱いにくい。例題などの表記がなく見にくい。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	確かめる問題や計算力を高める問題で、基礎基本の定着を図る内容はよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	単元の配列や分量は適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	全体的にすっきりしている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	項目ごとに学習の目当が書いてありポイントが例題の横に書かれているのはよい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	学習の目当てや考えるポイントが書いてあり、主体的な学習への配慮がなされている。章末問題の量が多く、復習しやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	章のまとめや巻末の補充問題がよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	単元の配列は適切であるが、問題がやや少なめである。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	全体的に詰まっていたりやや見にくい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	問いの問題が考える問題になっている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	全体的に詰まっており、やや見づらい印象がある。アルファベットの筆記体を紹介していて文字式を取り扱いやすい。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	巻末にある繰り返し練習させる問題とまとめの問題がよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	例題がスモールステップになっているのがよい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	穏やかな色づかいで読みやすくすっきりしている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	例題ごとにやること書いてあり、わかりやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	例題がスモールステップになっており、主体的な学習への配慮がなされている。巻末にある繰り返し練習が授業中に使いやすい。Math Navi ブックが生徒の興味を引き出す。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者	数研出版	書名	中学校数学	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	計算途中に大事なポイントには色や太字を使ってあり、発達段階に応じた内容がよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元の配列や分量は適切である。巻末のチャレンジ問題がよい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	余計な挿絵がなくすっきりしている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	ポイントが例題の横に書かれておりわかりやすく、扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	全体的にすっきりしており、分かりやすく扱いやすい。問題量も充実している。文字式の導入が丁寧であり、取扱いやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	数学	委員長	滝沢 二三雄	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	章末の「くりかえし練習」させる問題など、基礎基本に配慮している内容はよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	単元の配列や分量は適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	穏やかな色づかいで見やすくすっきりしている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	見開きのページで内容が1区切りになっている扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	正負の数で小笠原海溝の水深が出ており、生徒の興味を引き出しやすい。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	基礎基本に配慮されており、全体的に扱いやすい。内容の区切りがよく、見やすい構成になっている。細かいところまで丁寧に説明してあり、見やすく扱いやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	理科	委員長	新妻 茂	(印)
発行者	東京書籍	書名	新しい科学	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	しっかりと基本を押さえた内容になっていて、新しい内容も入っている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元を進めていく中で、思考の流れが組みやすい配置になっている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	図や写真が多すぎずに適量で配置されている。また、文字の大きさを含め、重要単語も太字で認識しやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	ページの色の配色が見やすくなっている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	花の観察においてでサクラなどの教材がメインとなっていないが、コダカラベンケイソウが記載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	各項目でのバランスが良いが、他の教科書で扱われている語句などが足りない点があった。教科書が変わったとしても生徒への混乱が少ない。実験の内容は入試でほとんど扱わないやり方のものもあるので気になる点もある。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	理科	委員長	新妻 茂	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	基本を押さえた内容になっている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	単元によっては分量が少ない。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	図や写真が多く配置されている。ただ、図が多すぎる感がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	学年をこえて、単元ごとのつながりが色で分けられている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	花の観察においてでサクラなどの教材がメインとなっていない、コダカラベンケイソウが記載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	単元によっては分量が少なく、説明、解説などもう少し充実しているほうが良いと感じる点があった。コラムの内容は興味を持てるものが多いと感じる。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	理科	委員長	新妻 茂	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	基本を押さえた内容になっていて、新しい内容も入っている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	単元の流れが組みにくい配置のような気がする。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすくて、見やすいか	A	図や写真が多過ぎず適量で配置されている。重要単語は太字だが文章の文字との差が小さい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	色の配色が優しい色使いになっている。学年をこえた単元同士のつながりが色で認識しやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	火山の単元で西ノ島新島の紹介がなされている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	単元内の学習事項の配置が適切でない点があるように感じられる。実験ごとに理想の結果と考察、まとめの記述があるため、実験だけに関して言えばわかりやすい作りである。教科書のタイトルに「理科」という表記があった方が良い。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	理科	委員長	新妻 茂	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	基本を押さえた内容になっていて、新しい内容がふんだんに入っている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	単元を進める中で思考の流れが組みやすい配置になっている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	写真が多く配置されている。また、文字の大きさを含め、重要単語が色分けされ認識しやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	C	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	ページの色の配色が鮮明である。項目ごとに色の違いがあるとよい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	花の観察においてでサクラなどの教材がメインとなっていない、コダカラベンケイソウが記載されている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	多くの図や写真が配置されていて、資料集的な使い道もあると感じた。しかし、教科書全体のバランスとしては少し情報量が多く見にくい面があるように感じる。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	理科	委員長	新妻 茂	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	基本を押さえた内容になっていて、新しい内容も多く入っている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	補助教材でしっかりと確認ができるようになっている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすくて、見やすいか	A	写真が大きく配置されている。重要単語は太字だが文章の文字と差がわかりにくい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	補助教材が教科書から外れた時の強度が心配。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	あまり見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	単元によって、説明が少ない部分があるように感じる。補助教材は良いが、教科書に付属させる必要をあまり感じない。単元ごとに図の表示が通し番号なのもわかりにくいのではないかな。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	音楽（一般）	委員長	新妻 茂	(印)
発行者	教育芸術社	書名	中学生の音楽	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	教科書に直に記入できるところが多く、生徒が思いや考えをまとめやすい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	もくじで、題材ごとに目標が記載されているので生徒が見通しをもって学習できる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすくて、見やすいか	A	楽譜が1ページにまとめられていて、見やすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	用語などが文末にまとめて載っており、生徒も自身で調べやすく、活用しやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	一般的な内容であるため、特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民謡や日本の伝統楽器の扱いの際に、旋律線が図式されており、生徒が理解しやすい。 ・ 巻末に音楽の約束がまとめて記載されており、調べる際生徒が活用しやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	音楽（一般）	委員長	新妻 茂	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	運指だけでなく、項目ごとに写真付きで説明されており、分かりやすい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	もくじで歌唱と鑑賞の関連がまとめられていて、生徒も関連性を意識して学習に取り組むことができる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	新しく学ぶ音楽記号や用語が題材ごとにまとめて記載されており、一貫性がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	鑑賞分野の補助教材としての楽譜が細かく、扱いにくい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	一般的な内容でまとめられているため、特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<ul style="list-style-type: none"> ・写真が多用されているが、楽曲との関連性が感じにくいものが多い。 ・創作をするページに記入できるところが多く、活動しやすい。 ・舞台芸術などカテゴリーごとに巻末にまとめてあり理解しやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	音楽（楽器合奏）	委員長	新妻 茂	印
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	簡単な小曲から段階を追って練習でき、生徒の学習意欲につながる内容である。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	各種楽器の説明と小曲よるに編成になっており、取り組みやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすくて、見やすいか	B	写真付きで説明されており、分かりやすい。楽譜の難易度がやや高い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 生徒にとって扱いやすいか	B	補助教材としての楽譜が細かく、扱いにくい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	一般的な内容であるため、特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<ul style="list-style-type: none"> ・写真が多用されているが、楽曲との関連性が感じにくいものが多い。 ・基礎的な姿勢、奏法が分かりやすく説明されている。 ・巻末にギター&キーボードコード表が掲載されており、活用しやすい。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	音楽（楽器合奏）	委員長	新妻 茂	(印)
発行者	教育芸術社	書名	中学生の器楽	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	楽器の基礎的な奏法が分かりやすく説明されている。楽曲の難易度も適切で、生徒が取り組みやすい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	各種楽器の説明と小曲よりに編成になっており、取り組みやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすくて、見やすいか	A	合奏曲、音楽用語などがまとめて載っており、扱いやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 生徒にとって扱いやすいか	A	運指などが写真等で分かりやすく説明されており、生徒が活用しやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	B	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	一般的な内容であるため、特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種楽器の基礎的な奏法や内容が分かり易くまとまっている。 ・ 巻末に音楽の約束がまとめて掲載されており、調べる際生徒が活用しやすい。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	美術	委員長	西澤 盛和	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	資料のバランスや構成内容はよい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	領域によってはもう少し詳しく取り上げてもよいものがある。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	C	一部構成に見づらい部分がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	作りはしっかりしており、生徒が扱う上で問題は無い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	地域からの視点では可もなく不可もなくである。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>全体的な資料や教材の分量、配列は適当で学習しやすいと感じる。表記・表現については、縦型の本で浮世絵の比較のページのみ横レイアウトなのが、見づらく感じる。2、3年生が1冊で見やすい。2、3年生にゲルニカのページがあるが、ピカソ自体をもっと取り上げた方がよいと感じる。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	美術	委員長	西澤 盛和	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	内容は充実しており、丁寧に作られている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	海外の作家の扱いがやや少ない。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	表記・表現の項目で原寸大の写真がやや多い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	作りはしっかりしており、生徒が扱う上で問題は無い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	地域と美術とのつながりに触れられている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	<p>全体的に内容も充実し緻密に作られている。全体的に海外の作家の作品が他社に比べて少ないように感じる。表記・表現の項目で原寸大の作品鑑賞ページが少し多くありすぎる。</p> <p>「2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか」の部分でAがついたのは、2、3年生教科書の後半に「人や地域をつなぐ美術」の項目があるため。</p>
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	美術	委員長	西澤 盛和 印
発行者	日本文教出版	書名	美術 1 美術 2・3 上下

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	全体的な内容がよく練られており、大変よい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	多くの作家が取り上げられており、工夫がある。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	写真や図などが見やすく構成されている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	生徒にとって扱いやすい作りである。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	アートと自然に触れられた内容が多くある。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	全体的な資料や教材の分量、配列は適当で学習しやすいと感じる。作家やクリエイターを多く取り上げていて工夫がある。「2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか」の部分でAがついたのは、流木アートを大きくあつかっていたり、島や水族館の写真素材、自然を取り扱ったページがふんだんにあることも理由にあげられる。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	中学校 保健体育科	委員長	佐藤 優	(印)
発行者	東京書籍	書名	新しい保健体育	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	学習を進めやすい内容である。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	教材の分量は適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	文章、図ともに分かりやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	単元ごとの確認問題があり振り返りが容易である。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	地域による差は感じられない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	イラストのバランス、確認問題の配置など授業展開がしやすい構成になっている。
-------	---------------------------------------

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	中学校 保健体育科	委員長	佐藤 優	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	発達段階に応じており配慮されている。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	前半に体育理論の内容があり、やや扱いにくく感じる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	文章は読みやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	扱いやすくしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	地域による差はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	重要な語句を単元最後にまとめ、追加説明があり親切。
-------	---------------------------

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	中学校 保健体育科	委員長	佐藤 優	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	発達段階に応じて おり配慮されてい る。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	教材の分量は適切 である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	やや読みにくく感 じる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かり やすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	扱いやすくしっか りしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしてい るか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	地域による差は感 じられない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即してい るか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	内容本文に全て背景色が有り若干読みにくさを感じる。
-------	---------------------------

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	中学校 保健体育科	委員長	佐藤 優	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	発達段階に応じており、配慮を感じる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	分量は適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	文章は読みやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	扱いやすくしっかりしている。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	内容に地域の差は感じ取れなかった。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	イラストと写真、本文のバランスが良く読みやすい。
-------	--------------------------

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（技術分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	・作業の説明において、数値での説明が不十分などところがある
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	・配列は指導要領通りで分量も適切である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	・文字が大きすぎる ・ページ内の隙間が大きい
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	・紙面のサイズが大きい
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	・小笠原との関連は見られない
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	表での説明が見やすく、生徒にとって理解しやすい記述であると考え。作業の説明などは画像などを取り入れて欲しい。教科書としては色づかいが派手に感じる。Q&A形式で豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（技術分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	B	<ul style="list-style-type: none"> ・理論的、数値的な記述が不足 ・雰囲気は伝わるが、作業等の指導書としては説明が足りない
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	B	<ul style="list-style-type: none"> ・配列は指導要領通りで分量は適切である。 ・工具や安全に関する記述が少ない。(材料と加工)
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・数値での表記が少ない
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・記述が少なく、補足説明を要する
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	<ul style="list-style-type: none"> ・小笠原との関連は見られない
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	写真が多いが、「なにを、どの程度、どうする」といった説明が少ない。「・・・しないように」という記述では、説得力不足。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（技術分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者	開隆堂	書名	技術・家庭 技術分野	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料は必要にして十分 ・「生物育成」では植物に偏っていると感じる
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	<ul style="list-style-type: none"> ・配列は指導要領通りで、分量ともに偏りなく記載されている。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・文字数など、中学生対象として適正であると考えられる。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・索引は日本語とアルファベットを分けた方が使いやすい
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	<ul style="list-style-type: none"> ・小笠原との関連は見られない
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	レイアウトなどに見にくさは感じない。情報通信ネットワークの危険性・セキュリティ・モラル・知的財産権等について三社最大の12ページを割いて丁寧に説明している。各ページにおもしろい豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（家庭分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	・小学校家庭科の学習内容がページの最初にあるため小学校との系統性がある。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	・単元の配列が学習指導要領に対応していない。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	・図と写真が混在していて、見にくい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	・B5サイズではないので取り扱いくらい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	・小笠原との関連は見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	<p>小学校や他教科・他単元との関連が取れている。</p> <p>Q&A形式で豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。</p>
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（家庭分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	・小学校家庭科の振り返りが、見て理解しにくい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	・単元の配列が学習指導要領と対応している
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	・図、写真等が分かりやすく配置されていない。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	・表紙が耐久性に欠ける。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	・小笠原との関連は見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	所々に発展的な内容が記載されている。
-------	--------------------

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	技術・家庭（家庭分野）	委員長	中根 秀文	(印)
発行者	開隆堂	書名	技術・家庭 家庭分野	

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	・なぜ、どうしてと問いかける内容になっているので、探求的授業がしやすい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	・基礎的事項から補助教材まで納得しやすい文面である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	・実物と同じ大きさの写真があり、実感がわく。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	・表紙の加工がしっかりしており、3年間使える。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	・小笠原との関連は見られない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	写真やイラスト及びグラフが充実しているのでわかりやすい。 他の学習項目や技術分野など、内容が関連するページが分かるようになっている。伝統文化に関連する内容が記載されている。学習内容についておもしろい豆知識を掲載し、興味を引くように工夫されている。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	言語材料のまとめのページが分かり易い。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	言語材料の組織・配列が、学習しづらい箇所がある。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	C	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	挿絵が生徒にとって親しみ易い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	大きさも作りもしっかりしていて扱い易い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	内容などに特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	挿絵は生徒がなじみやすいものである。言語材料の組織・配列が、学習しづらいと感じる生徒が多いと考えられる。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文 印
発行者	開隆堂出版	書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	題材が発達段階に応じた内容であり、巻末資料も充実している。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	1年次教科書において、言語材料の組織・配列が特に分かりやすい。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	挿絵、写真が見やすく配置されている。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	大きさも作りもしっかりしていて扱い易い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	内容など特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	言語材料が学習しやすくよく組織・配列されている。英語学習を支援する巻末資料が付属されている。特に、1年次の学習において、生徒にとって学習し易いと考えられる。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	題材が発達段階に応じた内容であり、巻末資料も充実している。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	A	言語材料の組織・配列が、生徒にとって学習し易い。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	A	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	A	英文と挿絵・写真の配置が見易い。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	A	大きさも作りもしっかりしていて扱い易い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	内容などに特に地域性はない。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	言語材料の組織・配列が学習しやすく配慮されている。英語学習を支援する巻末資料が付属されている。特に、1年次の学習において、生徒にとって学習し易いと考えられる。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。（A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通）

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	USE-READ の分量が生徒の負担になりすぎることが考えられる。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	C	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	言語材料の組織・配列が、学習しづらい箇所がある。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	挿絵・写真が小さい箇所もあるが、英文は読みやすい。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	大きさも作りもしっかりしていて扱い易い。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	A	小笠原のことが USE-READ 題材として取り上げられている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	A	

選定意見欄	言語材料の組織・配列がスローラーナーに配慮されていない箇所がある。読む領域の分量が生徒の負担になりすぎることが考えられる。
-------	---

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	題材が発達段階に応じた内容である。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	A	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	言語材料の組織・配列が複雑である。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	B	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	短い文章が2ページに分けられていて、読みづらい箇所がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	B	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	大きさも作りもしっかりしていて扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	B	1年次の話題に、地域の生活になじみのない場面が多い。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	C	

選定意見欄	題材は発達段階に応じた内容になっており、生徒の興味・関心に配慮した作になっている。英語の文章がページをまたがることしばしばあり、読みにくさを感じる。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

様式 1

教科用図書調査研究報告書

調査種目	外国語（英語）	委員長	中 根 秀 文	(印)
発行者		書名		

評価はA・B・Cの3段階とする。(A：十分満足できる、B：概ね満足できる、C：普通)

調査項目	調査研究の観点	各項目の評価・意見欄	
(1) 内容の選択	1 児童生徒の発達段階に応じた内容か	A	キーセンテンスの説明が本文の近くに配置されておらず、学習した内容を確認しにくい。
	2 素材や資料は新しく、正確で公正か	A	
	3 基礎基本・主体的学習への配慮はどうか	B	
(2) 組織・分量	1 単元や教材の組織・配列は適正か	C	書くことの領域の項において語彙の量が多く負担になると考えられる。
	2 各領域・教材の分量は適切か (基礎的事項・主要教材・補助教材)	C	
(3) 表記・表現	1 読みやすく、見やすいか	B	英文と挿絵と配置により、読みにくい箇所がある。
	2 記号・式・図形・挿絵・写真等は分かりやすく、配慮されているか	A	
(4) 使用上の便宜	1 児童にとって扱いやすいか	B	大きさも作りもしっかりしていて扱いやすい。
	2 表紙や本全体の作りがしっかりしているか	A	
(5) 地域への配慮	1 小笠原村の地域に適した内容か	C	児童にとって学校生活で身近な場面が扱われている。
	2 小笠原村の児童の興味・関心に即しているか、活用しやすいか	B	

選定意見欄	言語の使用場面が発達段階に配慮して身近な内容になっている。学習を補助する巻末資料が不足している。全体的に文章量が多く、生徒の学習の過剰な負担になることが考えられる。
-------	--

調査報告書は、種目別に全ての教科用図書について作成し、選定審議会委員長宛に提出する。

平成27年7月18日

小笠原村教育委員会 殿

小笠原村立学校教科用図書選定審議会

委員長 新妻 茂

意見書

小笠原村立学校教科用図書選定審議会の答申にあたり、次のように意見を付す。

今回の調査研究の対象となったすべての「中学校教科用図書」は、既に文部科学省による検定を経たものである。「中学校教科用図書」の調査研究及び選定審議を進めるに際しては、東京都教育委員会が作成した「教科書調査研究資料」（平成27年6月）を参考にした。

調査委員は、学習指導要領に示された「目標」と「内容」、「指導計画の作成と内容の取り扱い」等を踏まえるとともに、教師としての専門性に基づく実践経験の裏付けにより検討を重ねた。何よりも、生徒が楽しく分かりやすく学習して欲しいとの願いを念頭におき、教師としての責任感をもって調査を進めた。とくに「地域への配慮」という観点で、小笠原村の地域に適した内容か、小笠原の生徒の興味・関心に即しているかどうかを検討した。

「特別支援学級教科用図書」については、文部科学省著作及び学校教育法附則第9条関係教科用図書（いわゆる一般図書）について調査研究を進めた。

障害のある児童・生徒の社会参加や自立を実現させる観点に立ち、支援学級に在籍する児童・生徒と通常学級に在籍する児童・生徒が、共に学び、共に育つために、可能な限り通常学級での交流及び共同学習を進める観点から、支援学級の児童・生徒も附則9条本ではなく「検定教科書」を使用することが望ましい。しかし、支援学級に在籍する児童・生徒のうち、知的障害がある児童・生徒等については、各学校が以下の観点で対象児童・生徒にふさわしい教科用図書を選定することが妥当である。

- 1 児童・生徒の障害の種類、程度、能力、特性にふさわしい内容の図書である。
- 2 可能な限り、系統的に編集されており、教科の目標に沿う内容を持つ図書である。
- 3 学年進行にあたって、上の学年で使用することとなる教科書との関連性を考慮する。

その際、一般図書については「特別支援教育教科書調査研究資料（平成25年6月 東京都教育委員会）」から選択する。

保護者は児童・生徒の学習に高い関心をもち、学校教育に基礎・基本の定着と学力のさらなる向上を期待している。教科用図書は、期待に応えるために重要な役割を果たすものである。

本審議会では、教科用図書の選択と実際の活用について、保護者からの貴重な意見を取り入れることができ、より適切な答申ができたと確信している。

平成27年度
小笠原村学校教科用図書選定審議会
報告書（案）

小笠原村立学校教科用図書選定審議会

平成27年7月

様式2

平成27年7月17日

小笠原村教育委員会 様

小笠原村立学校教科用図書選定審議会

委員長 新 妻 茂

小笠原村立学校教科用図書選定審議会報告書

1 小笠原村立学校教科用図書選定審議会について

小笠原村立学校教科用図書選定審議会（以下「選定審議会」という。）は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」及び「義務教育諸学校の教科書採択の無償措置に関する法律」並びに「小笠原村立学校教科用図書採択に関する要領」の規定に基づき、小笠原村立学校が平成28年度から使用する教科用図書を小笠原村教育委員会（以下「教育委員会」という。）が採択するにあたり、必要な諮問事項を答申するために設置された。

審議会の運営については「小笠原村立学校教科用図書選定審議会規約（以下「審議会規約」という。）」に則って行われた。

2 調査研究

審議会は、教育委員会の諮問（別紙参）に基づき、教科用図書の調査研究を行い、かつ調査研究の公正を期するため、審議会規約に基づき「教科別調査委員会（以下「調査委員会」という。）」を設置し、具体的な調査研究を行った。

調査委員会の運営については、審議会規約に則って行われた。

3 審議会の組織

(1) 審議会は審議会規約第2条に基づき、次の委員により組織された。

委員長	新妻	茂	小笠原村立小笠原中学校長
副委員長	佐藤	優	小笠原村立母島中学校長
委員	吉井	信秋	小笠原村立小笠原小・中学校PTA会長
委員	橋本	直	小笠原村立母島小・中学校PTA会長
委員	西澤	盛和	小笠原村立小笠原小学校長
委員	中根	秀文	小笠原村立小笠原中学校副校長
委員	乙幡	英剛	小笠原村立母島中学校副校長
委員	滝沢	二三雄	小笠原村立小笠原小学校副校長
委員	加納	直樹	小笠原村立母島小学校副校長

- (2) 調査委員会は、審議会規約第5条の規定に基づき、教科別に村立学校の校長又は副校長及び教科担当教員により別紙1のとおり構成した。

4 調査研究の対象とした教科用図書について

選定審議会が調査委員会に調査研究を指示した教科用図書は次のとおりである。

(中学校)

種目	種類数	点数	種目	種類数	点数
国語	5	15	音楽（一般）	2	6
書写	5	5	音楽（楽器合奏）	2	2
社会（地理的分野）	4	4	美術	3	7
社会（歴史的分野）	8	8	保健体育	4	4
社会（公民的分野）	7	7	技術・家庭（技術分野）	3	3
地図	2	2	技術・家庭（家庭分野）	3	3
数学	7	24	英語	6	21
理科	5	18	合計	66	129

(特別支援学級)

種目	種類数	点数	種目	種類数	点数
国語	3	3	音楽	3	3
算数	3	4	合計	3	10

なお、調査委員会での調査対象教科用図書一覧は別紙3のとおりである。

5 教科用図書調査研究の方法及び内容等

(1) 調査研究の方法

審議会規約第8条の規定に基づき、教科用図書の見本の内容、組織・分量、表記・表現、使用上の便宜及び地域性等について専門的調査研究を行った。

(2) 調査内容

文部科学省検定基準及び東京都採択基準及び審議会規約第9条の規定を調査基準とし、審議会規約第8条に規定する様式1（教科用図書調査研究報告書（以下「調査研究報告書」とする。）」の調査研究の観点の11項目についてA・B・Cの3段階評価を行った。

特別支援学級使用教科用図書については、障害のある児童生徒の社会参加や自立を実現させる観点に立ち、支援学級に在籍する児童生徒と通常学級に在籍する児童生徒が、共に学び、共に育つために、可能な限り通常学級での交流及び共同学習を進めていくための図書という観点で調査研究を行った。

6 教科用図書教科別調査報告について

- (1) 調査委員会は、教科別調査委員長（以下「調査委員長」という。）の指示のもと審議会規約に基づいて調査研究を行った。
- (2) 教科別調査委員（以下「調査委員」という。）は、調査委員会の指示のもと調査委員相互に連絡を取り合いながら、各自小笠原村の児童・生徒、学校、地域等の実態や特性を考慮しながら、教育者としての専門的視野から、あらかじめ配布された全ての「教科用図書見本」について調査研究を行った。
- (3) 調査委員は、各自関係資料や他の教師の意見等を参考にしながら調査研究を行った。
- (4) 調査委員長は、各教科別調査委員の調査研究の結果を取りまとめ、調査種目毎にすべての「調査研究報告書」を作成し、選定審議会委員長に提出した。
- (5) 調査委員長は、前項の調査研究報告書の作成に当たり、「各項目の評価欄・意見欄」に調査研究の結果を観点別にA・B・Cの3段階で評価した結果及び意見を記入した。とくに、同一点となったものに関しては、A評価が多いなど客観的な評価に基づいて判断できるよう、報告書に記載するとともに、「選定意見欄」には「①審議会として選定するに相応しい教科書かどうか②相応しいと思われる点は何か、欠点があるとすればどこか」など、選定審議会が教育委員会に答申しやすいように、簡潔に記入し、調査研究報告書を作成した。

7 選定審議会審議報告

選定審議会は平成27年5月15日（金）及び平成27年7月17日（金）の2回開催された。

(1) 第1回選定審議会

第1回選定審議会は、平成27年5月15日（金）に開催し、審議会委員長の選挙、副委員長の指名及び教科用図書調査研究の方法及び日程等を審議した。

(2) 第2回選定審議会

第2回選定審議会は、平成27年7月17日（金）に開催し、各調査委員長から提出された調査研究報告書の審議を行った。

審議方法は、調査種目毎に各調査委員長から調査研究報告書の報告を受け、各委員及び事務局からの質疑応答を受け、各委員と協議しながら調査研究報告書を審議した。

審議の結果、各調査委員長が提出した調査研究報告書を了承し、選定審議会として審議の結果を報告書として取りまとめ教育委員会に報告することにした。

番号	教科	出版社	学年	点数	書名
1	国語	東京書籍	1・2・3	3	新編 新しい国語
		学校図書	1・2・3	3	中学校国語
		三省堂	1・2・3	3	現代の国語
		教育出版	1・2・3	3	伝え合う言葉 中学国語
2	書写	光村図書	1・2・3	3	国語
		東京書籍	1・2・3	1	新編 新しい書写
		学校図書	1・2・3	1	中学校 書写
		三省堂	1・2・3	1	現代の書写
3	社会 (地理的分野)	教育出版	1・2・3	1	中学書写
		光村図書	1・2・3	1	中学書写
		東京書籍	1~2	1	新編 新しい社会 地理
		教育出版	1~2	1	中学社会 地理 地域にまなぶ
4	社会 (歴史的分野)	帝国書院	1~2	1	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
		日本文教出版	1~2	1	中学社会 地理的分野
		東京書籍	1・2・3	1	新編 新しい社会 歴史
		教育出版	1・2・3	1	中学社会 歴史 未来をひらく
		清水書院	1・2・3	1	中学 歴史 日本の歴史と世界
		帝国書院	1・2・3	1	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
		日本文教出版	1・2・3	1	中学社会 歴史的分野
		自由社	1・2・3	1	新版 新しい歴史教科書
5	社会 (公民的分野)	育鵬社	1・2・3	1	[新編]新しい日本の歴史
		学び舎	1・2・3	1	ともに学ぶ人間の歴史
		東京書籍	3	1	新編 新しい社会 公民
		教育出版	3	1	中学社会 公民 ともに生きる
		清水書院	3	1	中学 公民 日本の社会と世界
		帝国書院	3	1	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
		日本文教出版	3	1	中学社会 公民的分野
4	地図	自由社	3	1	新しい公民教科書
		育鵬社	3	1	[新編]新しいみんなの公民
6	数学	東京書籍	1・2・3	1	新編 新しい社会 地図
		帝国書院	1・2・3	1	中学校社会科地図
		東京書籍	1・2・3	3	新編 新しい数学
		大日本図書	1・2・3	3	新版 数学の世界
		学校図書	1・2・3	3	中学校数学
		教育出版	1・2・3	3	中学数学
		新興出版啓林館	1・2・3	6	未来へひろがる数学(MathNaviブック)
		数研出版	1・2・3	3	中学校数学
6	理科	日本文教出版	1・2・3	3	中学数学
		東京書籍	1・2・3	3	新編 新しい科学
		大日本図書	1・2・3	3	新版 理科の世界
		学校図書	1・2・3	3	中学校科学
		教育出版	1・2・3	3	自然の探究 中学校理科
		新興出版啓林館	1・2・3	6	未来へひろがるサイエンス(マイノート)
7	音楽 (一般)	教育出版	1・2・3	3	中学音楽
		教育芸術社	1・2・3	3	中学生の音楽
8	音楽 (器楽合奏)	教育出版	1~3	1	中学楽器 音楽のおくりもの
		教育芸術社	1~3	1	中学生の器楽
9	美術	開隆堂出版	1・(2・3)	2	美術
		光村図書	1・(2・3)	2	美術
		日本文教出版	1・2・3	3	美術
10	保健体育	東京書籍	1~3	1	新編 新しい保健体育
		大日本図書	1~3	1	新版 中学校保健体育
		大修館書店	1~3	1	保健体育
		学研教育みらい	1~3	1	新・中学保健体育
11	技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	1~3	1	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来をつくる Technology
		教育図書	1~3	1	新技術・家庭 技術分野
		開隆堂出版	1~3	1	技術・家庭(技術分野)
12	技術・家庭 (家庭分野)	東京書籍	1~3	1	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
		教育図書	1~3	1	新技術・家庭 家庭分野
		開隆堂出版	1~3	1	技術・家庭(家庭分野)
13	外国語 (英語)	東京書籍	1・2・3	3	NEW HORIZON English Course
		開隆堂出版	1・2・3	3	SUNSHINE ENGLISH COURSE
		学校図書	1・2・3	3	TOTAL ENGLISH
		三省堂	1・2・3	3	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition (Essentials)
		教育出版	1・2・3	6	ONE WOELD English Course
		光村図書	1・2・3	3	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE